



宝永地区社会福祉協議会 たからサロン



宝永地区専任職員 志摩 むつみ

宝永地区自治会型デイホーム「たからサロン」では、布巾でウサギ作りを楽しみました。
本当はタオルで作るのですが、ウサギに合う色のタオルがなかなか見つからず、探した結果、布巾でぴったりの色があり、布巾ウサギ作りとなりました。
作業は布巾を折るだけなので簡単そうなのですが、皆さんはウサギの形にこだわり「シワよるわ」「顔がうまくいかんわ」と四苦八苦して作り上げていました。
でも出来上がりには満足そうで「私のが一番可愛いわ」と喜んでくれました。
最後に「今日はしっかりと指の運動できたわ」と笑っていました。

みんなで今年の干支づくり

国見地区社会福祉協議会 シルバー喫茶



大人のぬりえ

国見地区自治会型デイホーム、「シルバー喫茶」では、今年度は季節のぬりえをすることにしました。

二年前に地区社会福祉協議会から記念品の額をもらい、この額を活用するために、季節を感じられるぬりえをしようと思ったのがきっかけでした。

大人になってからのぬりえは学校を卒業して以来なので、みなさん悩みながらも色々な色彩や柄と季節のパーツなどを切り貼りして、一つとして同じぬりえはなく、出来上がりはとてもステキでした。

各町内で飾り、それをみんなで見て「みんな上手だね」「かわいいねえ」と言いながら盛り上がりました。
いくつになってもぬりえを楽しんでもらえてよかったです。

国見地区専任職員 岩城 理恵

